

第2章 地域の概要

第1項 位置と地勢

本市は茨城県の南西部、都心から55km圏内に位置しており、東はつくば市・つくばみらい市、西は坂東市、南は守谷市、北は八千代町・下妻市にそれぞれ接しています。

南北は約20km、東西は約10kmの広がりを持ち、面積は123.64km²です。標高は約5～24mで、気候は太平洋型の気候であり、四季を通じて穏やかです。

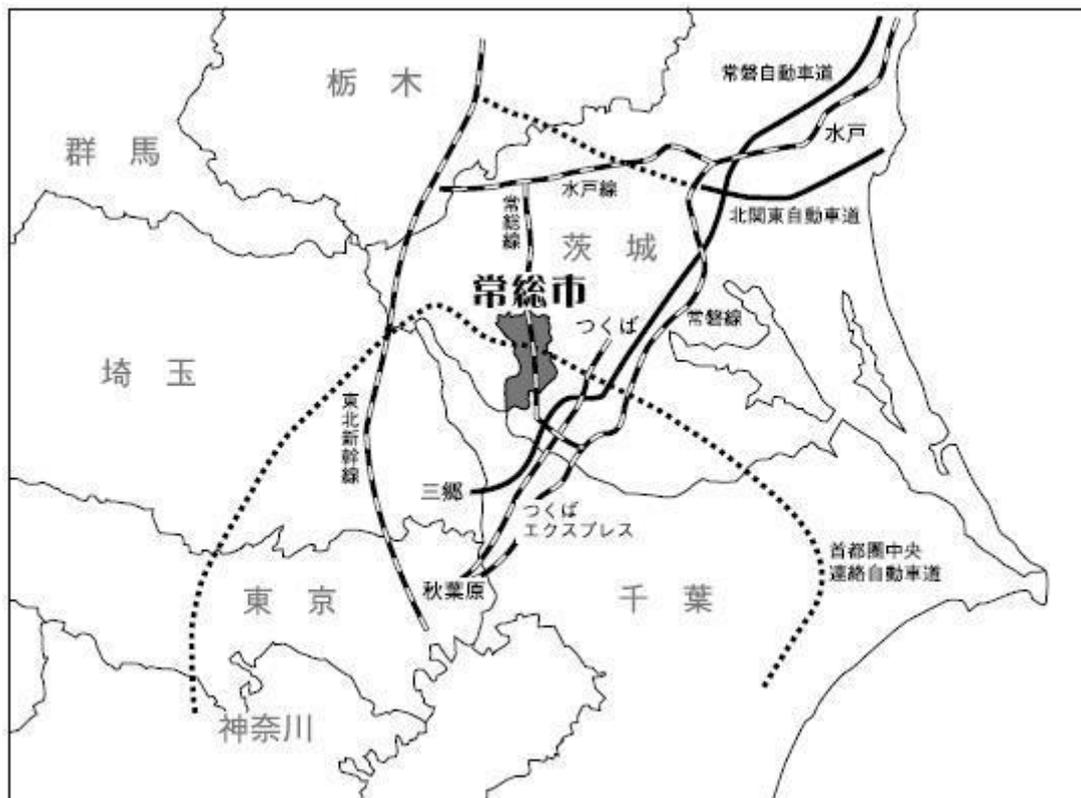


図2-1 常総市の位置

第2項 社会環境の特性

1 人口動態、分布状況

1) 人口の動向

本市の人口及び世帯数の推移は次のとおりです。

令和2年の人口は59,314人であり、平成28年に比べて1,579人(2.1%)減少しています。

一方、令和2年度の世帯数は、22,168世帯であり、平成28年度に比べて1,397世帯(10.4%)増加し、1世帯当たりの人口が減少しています。

表2-1 人口の推移

	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (令和元)	2020 (令和2)
人口	60,893	60,829	60,337	59,647	59,314
世帯数	20,771	21,329	21,549	21,668	22,168
1世帯あたり人口	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7

資料:常総市統計書 常住人口(各年10月1日)

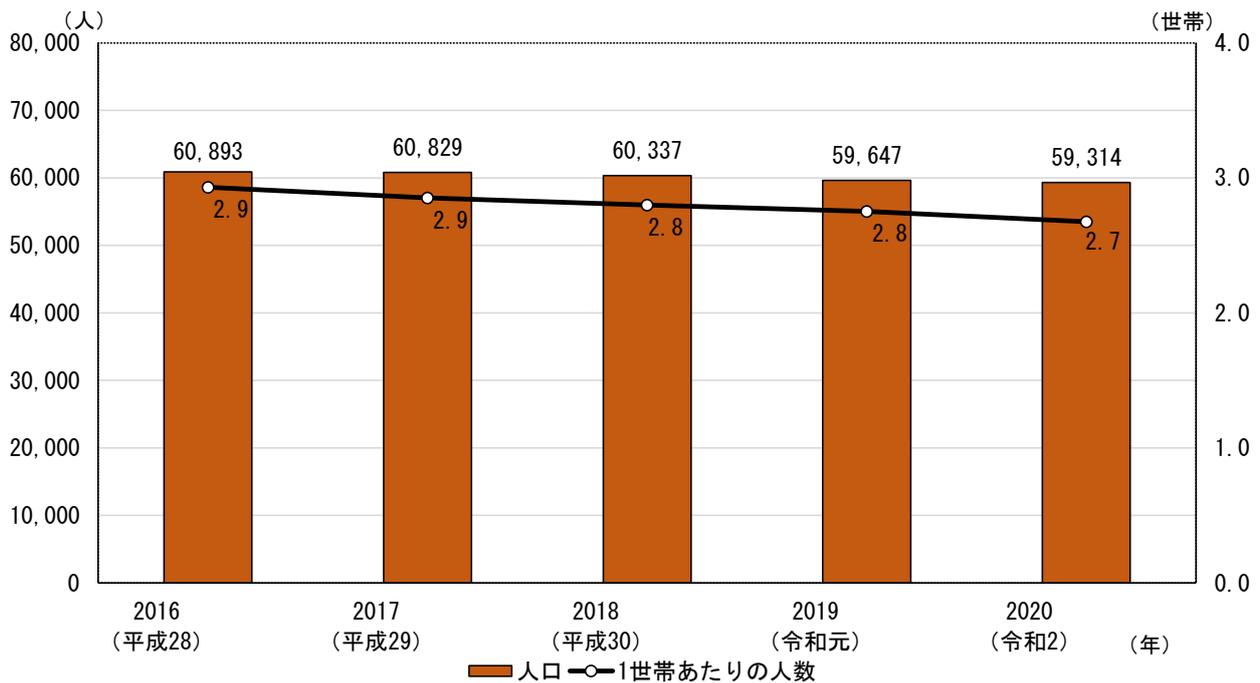
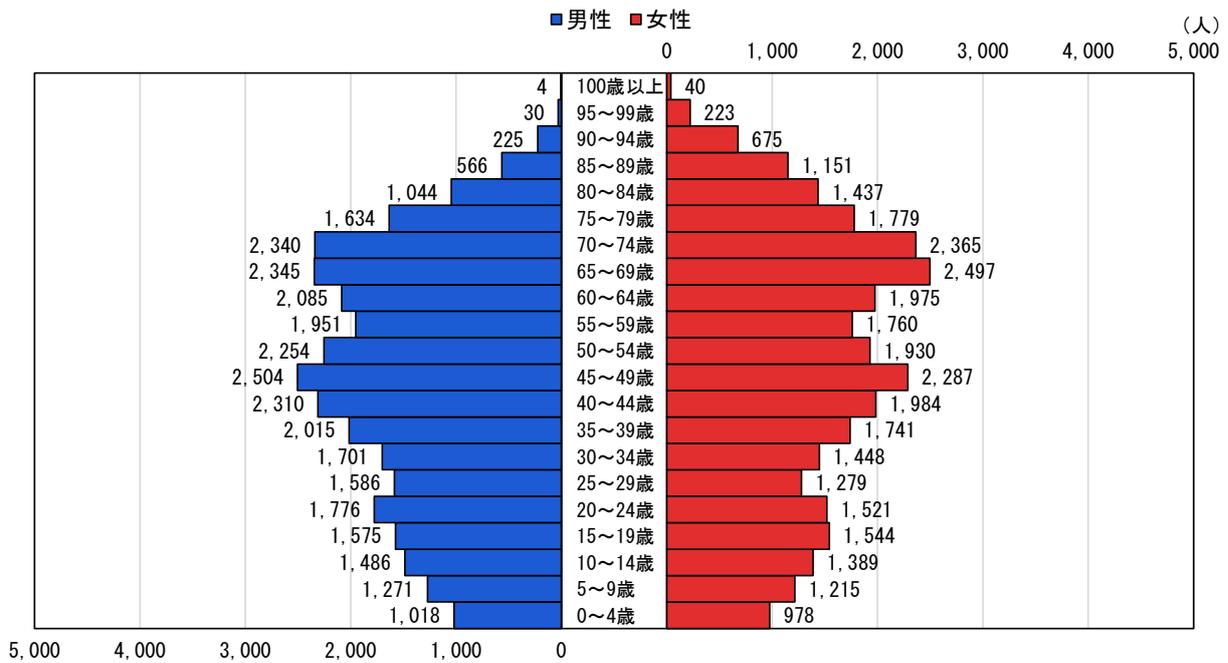


図2-2 人口及び世帯数の推移



資料:常総市統計書 住基人口(4月1日)

図 2-3 人口ピラミッド (令和 2 年)

2) 高齢者人口の動向

本市の高齢者人口の推移は次のとおりです。65 歳以上の高齢者人口が増加しており、高齢化が進んでいます。

表 2-1 高齢者人口の推移

	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)
65歳以上	17,197	17,547	17,790	17,879	18,107

資料:常総市統計書 常住人口(各年10月1日)

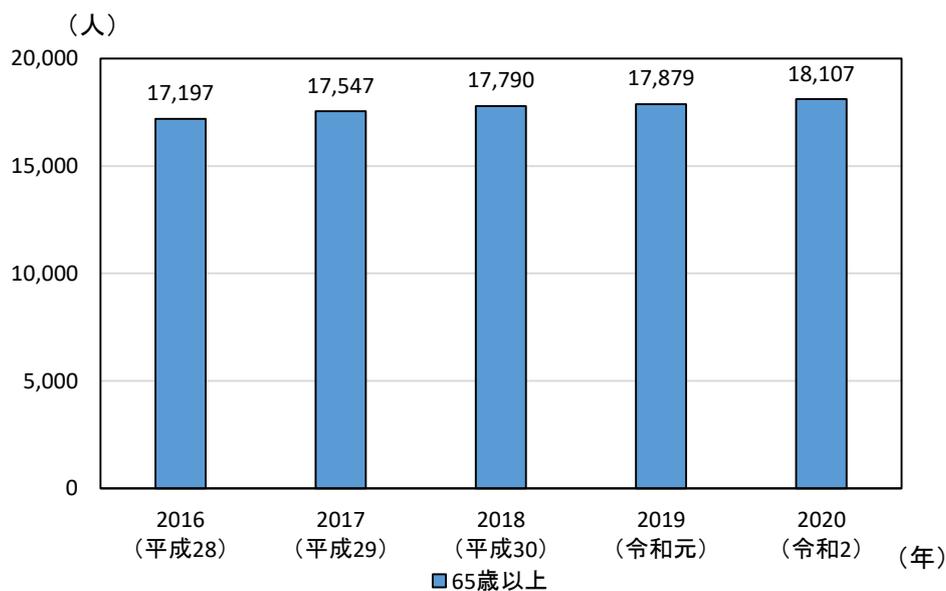


図 2-4 高齢者人口の推移

2 産業の動向

本市の産業別人口は次のとおりです。

本市の産業は、古くから農業を中心に発展してきましたが、近年の農業を取り巻く環境の変化などに伴い、第一次産業はその比率が徐々に低下してきています。それと共に、建築業、製造業などの第二次産業及び商業、サービス産業を中心とする、第三次産業を主体とした就業構造に移行してきています。

産業別人口は第三次産業人口の割合が高く、業種別では、製造業が一番多く、次いで卸売業・小売業、医療・福祉、建設業と続きます。

表 2-2 地域の産業別人口（平成 27 年）

産業分類		単位(人)
第一次産業	A 農業, 林業	1,602
	B 漁業	6
	第一次産業合計	1,608
第二次産業	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	3
	D 建設業	2,359
	E 製造業	8,034
	第二次産業合計	10,396
第三次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	77
	G 情報通信業	250
	H 運輸業, 郵便業	2,184
	I 卸売業, 小売業	3,808
	J 金融業, 保険業	349
	K 不動産業, 物品賃貸業	337
	L 学術研究, 専門・技術サービス業	724
	M 宿泊業, 飲食サービス業	954
	N 生活関連サービス業, 娯楽業	1,084
	O 教育, 学習支援業	1,080
	P 医療, 福祉	2,506
	Q 複合サービス事業	310
	R サービス業(他に分類されないもの)	1,375
	S 公務(他に分類されるものを除く)	754
第三次産業合計	15,792	
その他	T 分類不能の産業	2,142
合計		29,938

出典：国勢調査

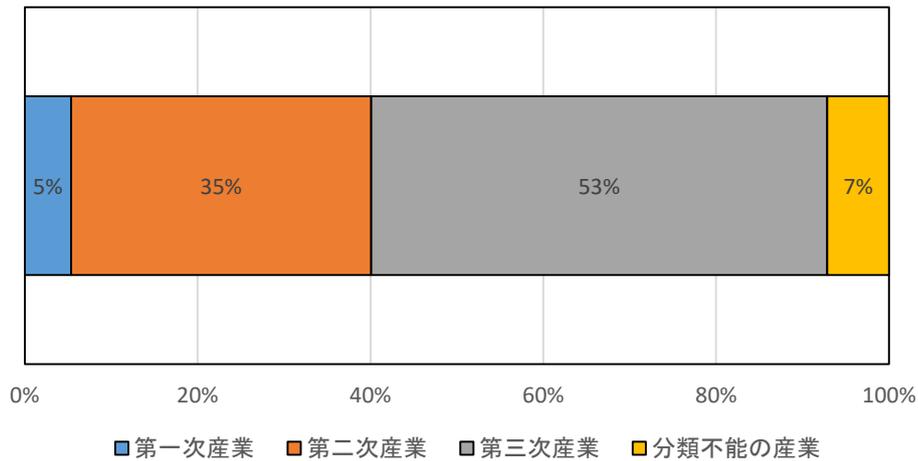


図 2-5 地域の産業別人口

第 3 項 生活環境の特性

1 主要な交通

本市は、関東鉄道常総線が市の東部を南北に走り、水海道駅・北水海道駅・中妻駅・三妻駅・南石下駅・石下駅・玉村駅の 7 つの駅があります。取手駅で JR 常磐線、守谷駅でつくばエクスプレス、下館駅で JR 水戸線・真岡鐵道真岡線に接続しており、首都圏や水戸・小山方面に向かう市民の移動手段となっています。

また、本市では「予約型乗合交通ふれあい号」を運行しており、市内の公共施設や病院、商店などに乗り合いで送迎を行っています。

2 土地利用状況

本市の土地利用面積は次のとおりです。

地目としては、田及び畑の農用地としての登記が多く、全体の約半分を占めています。また、宅地面積は年々増加しており、平成 22 年が 1,944ha であったのに対し、令和 2 年が 1,994ha と、10 年間で約 2.6% 増加しています。

表 2-3 地目別面積

面積 (ha)

	総面積	田	畑	宅地	池沼	山林	原野	雑種地	その他
平成22年	12,352	3,654	2,721	1,944	9	712	66	1,535	1,711
平成23年	12,352	3,637	2,704	1,950	8	704	87	1,137	2,125
平成24年	12,352	3,635	2,698	1,957	8	705	86	788	2,475
平成25年	12,352	3,634	2,693	1,956	8	704	86	793	2,478
平成26年	12,352	3,633	2,688	1,958	8	700	86	799	2,480
平成27年	12,364	3,632	2,680	1,964	8	687	85	812	2,496
平成28年	12,364	3,630	2,667	1,971	8	680	90	821	2,497
平成29年	12,364	3,628	2,652	1,979	8	670	90	823	2,514
平成30年	12,364	3,626	2,624	1,979	8	657	88	849	2,588
令和元年	12,364	3,625	2,617	1,988	8	655	88	849	2,535
令和2年	12,364	3,620	2,606	1,994	8	642	88	871	2,535

資料：常総市統計書(各年度 1 月 1 日現在)

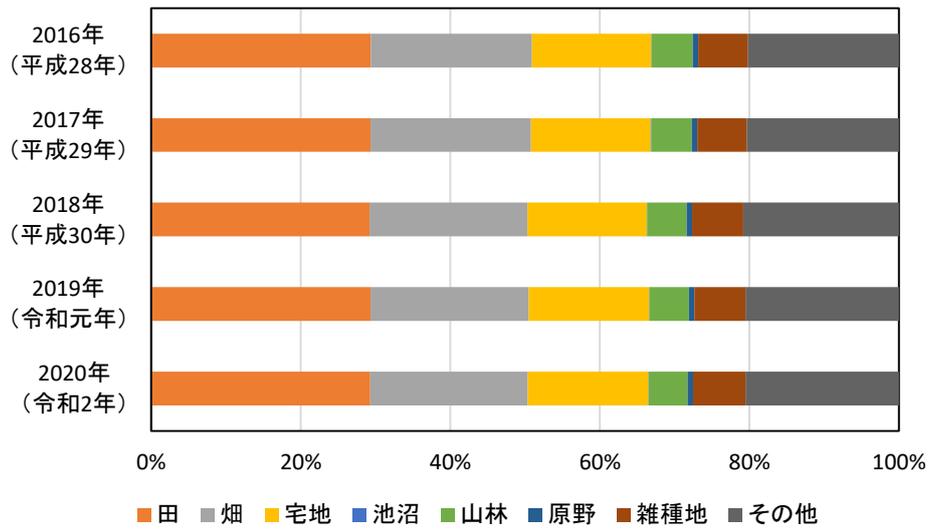


図 2-6 地目別面積 (5 ヶ年)